

千葉大学における マイクロモビリティの 取り組み事例

千葉大学大学院
工学研究院
大川 一也

つくばチャレンジ（2008年から）

- ▶ 2019年度の課題は
約2.5kmのコース
- ▶ 事前走行なし自律走行
- ▶ 信号あり横断歩道走行
- ▶ チェックポイント通過
（経路封鎖＋迂回）
- ▶ 探索対象の発見



つくばチャレンジ2017



つくばチャレンジ2017



千葉市・大学等共同研究事業

- ▶ 実証実験回数：20回
- ▶ 走行距離：約68km



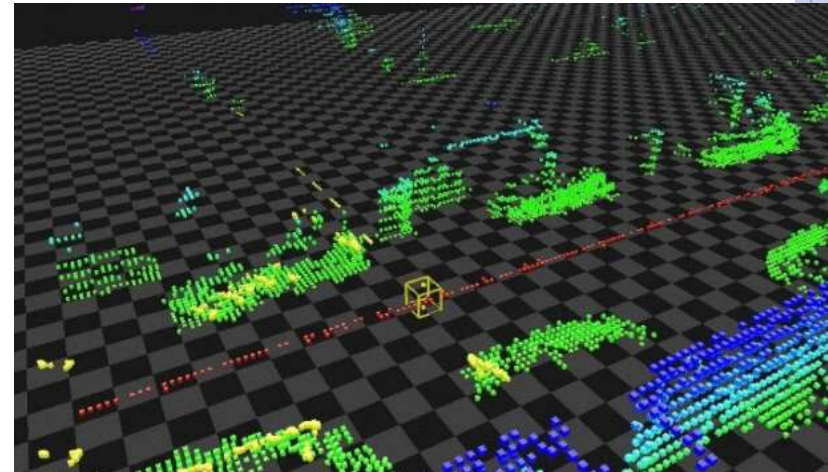
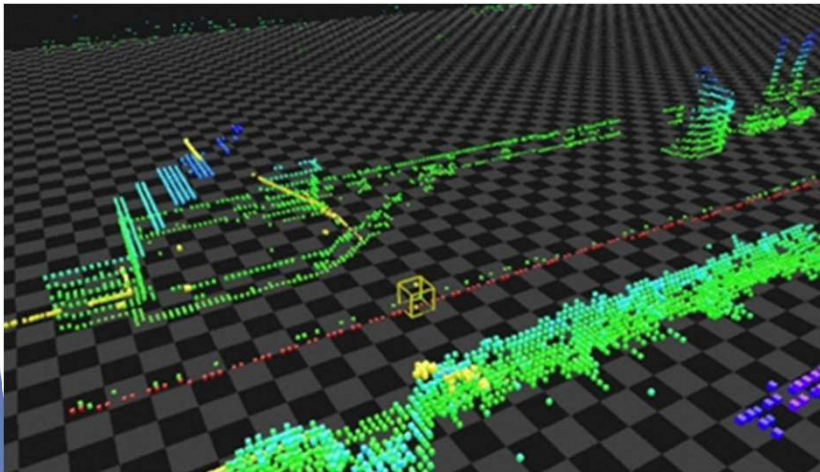
千葉市・大学等共同研究事業



実施ルート



ロボットの地図



パーソナルモビリティ社会実装サポート事業

- ▶ NTTドコモ様（アイシン様，千葉大）
- ▶ イオンモール幕張新都心にて「ILY-Ai」の無人走行実証実験



まとめ

▶ 小型自律移動ロボットの研究



- ▶ ILY-Aiによる搭乗型モビリティも実施
- ▶ これらを組み合わせて
現在は「乗り捨て」などを研究